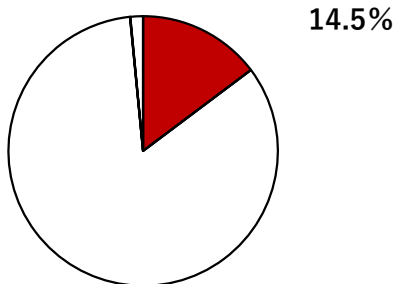


令和7年度小児生活習慣病予防健診（小学4年生）

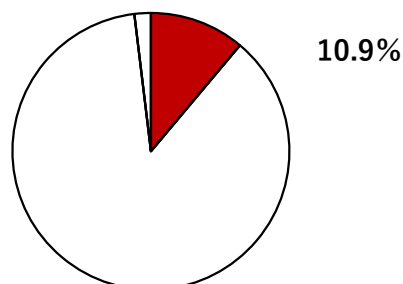
結果のポイント！

- ◎ 肥満の割合は男女ともに**1割以上**を占め、経年的に**増加傾向**だが、令和7年度はほぼ**横ばい**であった。

肥満（肥満度20%以上）：小学4年生男子



肥満（肥満度20%以上）：小学4年生女子



- ◎ 肥満傾向と関連がみられた主な**4**つの生活習慣とその対策

BAD ↘

はやく食べる

野菜の摂取が少ない

就寝時間が遅い

メディア等の利用時間が長い

対策

ゆっくり噛んで食べよう

野菜を1日3回、食べよう

夜更かしをせず、早く寝よう

利用のルールを守り適度に運動しよう

【医師からのお願い】

健診結果で異常を指摘されたら放置しないで！

血液検査の異常値が疾患の早期発見に繋がる場合があります。

例えば「家族性高コレステロール血症（FH）」は血液中のLDLコレステロール値が生まれつき高くなる体質で小児期に症状はほとんどありませんが、動脈硬化は小児期から進行しており、小学4年生でLDLコレステロール値が140以上の場合、「家族性高コレステロール血症（FH）」の可能性があり、症状がなくても受診することが勧められます。



香川県では小児生活習慣病予防健診結果により早期診断・治療の機会があります。

健診結果が「要医療」の場合は、まずかかりつけ医を受診しましょう。